

# 眼腫瘍全国登録に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2018年6月6日～2027年12月31日

〔研究課題〕 眼腫瘍全国登録に関する研究

〔研究目的〕

本研究の目的は、眼腫瘍の患者さんの病理診断・年齢・性別・治療内容・生命予後・視力予後などを全国調査することにより、眼腫瘍の疫学・背景・予後を明らかにし、将来の眼腫瘍患者さんの治療に役立てることです。

〔研究意義〕

本研究を行うことにより、日本における眼腫瘍の患者さんの診断や治療方針のガイドラインを作成することが可能になると考えられます。

〔対象・研究方法〕

対象は帝京大学医学部附属病院眼科を受診した眼腫瘍の患者さんで、病理診断・年齢・性別・治療内容・生命予後・視力予後などを、大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)のシステムを利用し、UMIN内のインターネット医学研究データセンター(Internet Data and Information Center for Medical Research; INDICE)を利用したオンラインでの医学研究データ収集を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

国立がん研究センター中央病院 鈴木 茂伸(研究代表者)

北海道大学、福島県立医科大学、公立置賜総合病院／山形大学、江口眼科医院／新潟大学、金沢大学、富山大学、高崎総合医療センター、埼玉医科大学総合医療センター、東京医科大学、東京慈恵会医科大学、帝京大学、慶應義塾大学、がん研究会有明病院、静岡県立がんセンター、聖隷浜松病院、国立病院機構名古屋医療センター、京都大学、京都府立医科大学、関西医科大学、大阪回生病院、神戸海星病院／神戸大学、国立病院機構岡山医療センター、広島大学、島根大学、松山赤十字病院、須崎くろしお病院／高知大学、宗像眼科クリニック／九州大学

〔個人情報の取り扱い〕

登録を行うのは、当院を含む、眼腫瘍の診療に力を入れている日本眼腫瘍学会参加施設のデータ登録者が行います。データ登録者は眼腫瘍登録委員会が管理し、眼腫瘍患者さんの個人識別符号を除いた匿名化されたデータ入力を適宜行います。全国より回収されたデータは、国立がん研究センター内の眼腫瘍全国登録委員会事務局で集計し厳重に保管します。

〔その他〕 参加にあたって、謝金などはございません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 主任教授 溝田 淳

研究分担者： 准教授 三村達哉、病院准教授 渡邊恵美子、助手 松本浩一、寺内岳、  
臨床助手 矢倉和磨、 浜野茂樹、 越智正登、酒井浩之 吉津和真

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部眼科

TEL： 03-3964-1211(内 32626)